



### 『持続可能な社会を目指して -SDGsの理論と実践』

本学は国連のアカデミック・インパクトのメンバーとして世界の貧困、食糧や水不足、都市問題、環境悪化や地球温暖化等の世界の人々が共通に抱える問題への対処を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」に取組むことを宣言しています。

国立大学法人

会場： 豊橋技術科学大学 附属図書館 コラボレーションエリア

開催日時： 第1回 2019.10/17 (木) 14:40~16:10

第2回 2019.10/24 (木) 13:00~14:30

#### 第1回 10/17(木) 14:40~

『SDGsの本質を理解しよう』(SDGsの理論と仕組み)

講師:小池 誠一

(豊橋技術科学大学 IGNITE、特任教授)

SDGsという言葉は日本も含め世界共通ワードとなりSDGsは世界的なムーブメントになっています。

このような状況においてはSDGsの正しい理解やその本質に触れることが重要となります。組織としてSDGsを推進するため、或いは個人としてより良いSDGsの取組を行うためにもSDGsの理解を深めていきます。

#### 第2回 10/24(木) 13:00~

『SDGsの達成に向けた取組を学ぼう』(SDGsの実践)

発表者:松木 大輝 他

(豊橋技術科学大学 D1、機械工学)

SDGsに問題意識を有する本学の学生の松木さん(D1)達は今年7月福島県でおこなわれた「持続可能な社会構築への貢献のための科学技術に関する日本セミナー」に参加し、長岡技科大、高専、タイのタマサート大学の学生たちと一緒にSDGsの取組について学び、10月にはタイでのワークショップに参加します。セミナーやワークショップで学んだことを皆さんと共有し、SDGsの実現に向けて何ができるか、どのようにアクションをとればよいか意見交換や議論を行います。

